



安心の添乗員同行

郵船トラベルオリジナルツアー

2021年2月発 海外フライ&クルーズ

成田より直行便利用



～追憶のビルマに行く～ パンダウII イラワジ川クルーズ

ヤンゴン・マンダレー・バガン 古都めぐり

2021年2月5日(金)～2月14日(日) **10日間**

早期申込旅行代金
2名1室ご利用

597,000円～650,000円
(メインデッキ) (アッパーデッキ)

船内イベントで役立つミャンマーの伝統衣装
「ロンジーとサンダル」を
参加者全員にプレゼント!



ロンジー着用女性 (イメージ)



添乗員 (予定)

大矢正彦 (おおやまさひこ)

かつては山に魅せられプロの登山家として厳冬のエベレスト登攀などで活躍しました。現在は郵船トラベルクルーズセンター東京に所属し、世界の海と川のクルーズ船の豊富な添乗経験でお客様をサポートしています。

バガン (イメージ)

シュエナンドー僧院 (イメージ)

早期申込割引期日

2020年

10/7(水) までのご予約

乗客定員**48**名です。
ご予約お急ぎ
ください!

パンダウII (イメージ)



郵船トラベルクルーズセンター

英国統治時代を彷彿とさせる、 クラシカルなリバー船で 悠久の時に思いを馳せる旅…

2017年3月に郵船トラベルとして初めて実施した
パンダウ社のイラワジ川クルーズ、
見応えある、マンダレーやバガンの仏教遺跡群鑑賞、
地元の人々とのふれあい、ぴかぴかに磨かれた
チーク材の床が美しいパンダウでの
美味しい料理と楽しいイベント、優しいスタッフ・・・
どれもがお客様一人一人の心に響く、貴重な体験となりました。
この価値ある旅行に、次はあなたのご参加をお待ちしています。



ミャンマーへの旅

ミャンマーは1989年までは「ビルマ」が国名でした。1948年までの英国統治時代にヤンゴンの街並みは美しく整備され、英語が通じ、国民の90%が敬虔な仏教徒のため治安も良く、観光に適したアジアの国のひとつです。素朴で温かい国民性、お米にあうスパイス料理、9世紀ごろの建造物も残る、各時代の王朝文化と仏教建造物群がミャンマーを訪れる人々を魅了します。国の中央に位置する、マンダレーからバガンにかけてのイラワジ川沿いに見所が集中していますが、年間を通じて高温多湿のため、リバーシップでの移動がおすすめです。



パンダウIIの船内（イメージ）



シュエダゴン・パヤー / ヤンゴン（イメージ）

ヤンゴン

2006年までの首都で、ベンガル湾に面した広大なイラワジデルタの最大の都市。19世紀の3度にわたる英緬戦争で植民地となり、整然とした街並みは英国人の都市計画の名残りです。街のシンボル、シュエダゴン・パヤーは2600年の歴史を持ち、現在も人々の信仰を集めています。近代化もすすみ、日本を含め世界各地からビジネスマンが訪れる活気ある都市です。



シンビューメ / ミンゴン（イメージ）

ミンゴン

一度も王都にはなっていませんが、王が建造半ばに亡くなったので未完となった巨大な仏教建造物ミンゴン・パヤー、この仏塔のために造らせた90kgもある巨大な鐘、レースのスカートのように優雅な白亜の仏塔シンビューメと見所の多い静かな集落です。

マンダレー

ミャンマーのほぼ中央に位置し、ヤンゴンに次ぐ第二の都市で1885年に英国に占領されるまで王朝のあった古都。周辺にはインワ、サガイン、アマラブラなど古い王都がおかれていて観光の拠点にもなっています。市街の南にあるマムニ・パヤーは高さ4mもある黄金のマムニ仏が見え、東北の丘はマンダレーヒルと言われる仏教遺跡群の聖地です。



マムニ・パヤー / マンダレー（イメージ）

アマラブラ

アマラブラはマンダレー周辺にありインワより遷都されたことのある古都。遷都の際、タウンタマン湖を渡るために160年前に架けられた現役のウーベイン橋は木造で全長1.2kmもあります。夕日に輝くイラワジ川と橋を渡る人々のシルエットが美しいドラマティックな風景は、絶好の写真スポットとして観光客の人気を集めています。



ウーベイン橋 / アマラブラ（イメージ）

シュエズィーゴオン・パヤー／バガン(イメージ)

バガンを代表する仏塔。名称のシュエは「金」、「ズィーゴオン」はバリー語の「勝利、栄光、祝福の土地」という意味です。境内は広く、大変見応えがあります。

ホテルも船もお部屋の取り合い？ 大人気のイラワジ川クルーズ

- 客室数24部屋のコロナアルスタイルの優雅なりバー船は欧州のお客様にも大人気。客室が少ないため1年前で満船になることもあり、**早期申込期日以後はお部屋の確保が難しくなります。10月7日(水)までの予約をお願いします。**また、ヤンゴンのホテルは世界各国のビジネスマンで常に満室という盛況ぶりです。
- 2月は乾期とはいえ、高温多湿なミャンマーの旅は昼食時に休憩ができるリバーシップが最適です。船上から見る夕日は格別です。最終日のヤンゴン観光の際も、休憩のために日中、ホテルをご用意しています。
- バンダウ社は現地の産業を支援しています。お客様の寄付などにより陶芸学校のサポートを行っているほか、船内のお食事は地元で採れた新鮮な農作物を使い、洗練されたビルマ料理が自慢です。
- 今回のご旅行ではミャンマーの伝統衣装「ロンジーとサンダル」を郵船トラベルより現地にて参加者全員にプレゼントします。船内イベントの際、ご着用ください。



※お料理は一例です。

★早期申込旅行代金設定 2020年10月7日(水)までのお申込みのお客様

■ご旅行代金(大人お一人様)

※2名1室利用の大人お一人様()内はホテル、船室を1名1室利用の代金

お部屋タイプ	早期申込旅行代金	旅行代金
メインデッキ	597,000円(637,000円)	637,000円(677,000円)
アッパーデッキ	650,000円(690,000円)	690,000円(730,000円)
ビジネスクラス追加代金		290,000円

国内線追加代金(全日空限定) 片道あたり

沖縄・福岡・広島・神戸・大阪・名古屋・新潟・札幌 … 6,000円

※【空港税等(裏面を参照)】(2020年4月1日現在) 航空燃油サーチャージ9,000円、国内空港施設使用料/成田空港2,660円、国際観光旅客税1,000円、海外空港税2,880円、ポートチャージUS \$65/約7,150円が別途必要となり、出発前に金額を確定して請求させていただきます。
※ビジネスクラス、国内線ご利用については裏面の「ご案内とご注意 ■航空機について」をご覧ください。

■ご旅行条件

- 最少催行人数 10名様
- 添乗員 成田発着にて同行してお世話します。
- 利用ホテル バラミホテル、シャングリラホテル、カンドーパレスホテル、チャトリアムホテルのいずれか。(いずれもスタンダードルーム)
- 利用航空会社 全日空(日本発着便)
- 食事回数 朝食8回、昼食8回、夕食9回(機内食は含みません)
※2/13のヤンゴンでの昼食はハイティーとなります。
- ※観光について: 寄港地では船会社主催の観光が含まれています(英語)。添乗員は要点をご案内しますが通訳は致しませんのでご了承ください。ヤンゴン、マンダレー、バガンでは本ツアーのお客様だけで日本語ガイド付きの観光をいたします。
- ※寺院では靴を脱ぎ、裸足になっていただきます。また、男女とも半パンツなど足を露出する服装はお控えください。観光中は高温となります。水の携帯、帽子着用など熱中症対策をお願いします。

<バンダウ船内のご案内>

- ドレスコード カジュアルです。夕食以後、男性は長ズボン、襟付きシャツをおすすめします。
- お飲み物・お食事 朝食、昼食はbuffet、夕食はセットメニューをご用意します。**ダイニングでの全お食事と地元産のミネラルウォーター、ソフトドリンク、コーヒー、紅茶は旅行代金に含まれています。**アルコール類と輸入品のソフトドリンク、ミネラルウォーターは別料金となります。
- チップについて 船内スタッフへのチップは旅行代金に含まれています。船内で特別なサービスを受けられた場合はお客様の裁量におまかせしております。船会社主催の寄港地観光の際は、任意となりますがツアーガイドとバス、小舟、トゥク・トゥク(三輪タク)のドライバーに少額をお渡しください。
- 船内通貨 米ドルとなります。ミャンマーのクルーズでは**クレジットカードはVISAとMASTERのみご利用頂けます。**船内では日本円から外貨への両替は行っていません。必要な外貨は乗船前にご利用ください。ミャンマーではほとんどのお店で米ドルが利用可能です。

■時間帯の目安



日数	月日(曜)	時間	スケジュール
1	2021年 2/5 金	午前 夕刻 夜	東京【成田】発 全日空直行便にて空路ヤンゴンへ 着後、日本語ガイドがお出迎え。市内レストランにて夕食。夕食後、ヤンゴンのシンボルの2600年の歴史があると言われる◎シュエダゴオン・パヤーのライトアップされた神秘的な姿をご覧ください。 観光後、ホテルへ。 [ヤンゴン泊] □ 国 国
2	6 土	朝 午前 夕刻	ヤンゴン → マンダレー → サガイン 空港へ。朝食はお弁当形式のものとなる場合があります。 国内線にてマンダレーへ。着後、郵船トラベルのお客様だけで古都マンダレー日本語観光(昼食付き)。◎マハムニ・パヤー、◎シュエナンドー僧院、◎大理石工房を訪れます。 サガイン桟橋で乗船手続を行います。 [船内泊] □ 国 国 国
3	7 日	午前 午後	サガイン → ミンゴン → アマラプラ → サガイン 朝、ミンゴンへ。◎世界最大級の鐘と須弥山を見現化した○白い仏塔シンピューメエを午前中に観光します。 午後、サガイン・ヒルの頂点にある○サンウーボンニャーシン・パヤーからイラワジ川とマンダレーを展望。その後、バスで元ミャンマーの首都アマラプラへ移動。◎絹の織物工場を見学。タウンタマン湖で小舟に乗って、夕日をバックに世界で最も長いチーク造りの○ウーベイン橋の風景をお楽しみください。 サガイン桟橋で停泊。 [船内泊] □ 国 国 国
4	8 月	午前 午後	サガイン → ヤンダボ → シュエ・タン・ティン 朝、出港。川岸の粘土から造るテラコッタ陶器の生産で有名な○ヤンダボ村を訪れます。 午後、バンダウがサポートしている○ヤンダボ学校を訪れます(学校が休みの場合は自由行動となります) シュエ・タン・ティンで停泊。 [船内泊] □ 国 国 国
5	9 日	午前 午後	シュエ・タン・ティン → バコック → アヤダウ → タン・チー・タンダ 早朝からクルーズ。川沿いの町バコックヘトック・トゥク(三輪タク)で移動。夕バコ、綿とタナカ(ミャンマーのおしるし/日焼け止め)を生産。○地元のにぎやかな市場と市内をトゥク・トゥク(三輪タク)で観光します。アヤダウまでクルーズし、バンダウが集めた寄付で支援している○病院の1つを見学後、村を散策。 タン・チー・タンダで停泊。 [船内泊] □ 国 国 国
6	10 日	午前 午後	タン・チー・タンダ → サレイ ミニ・バツで移動、○山上の仏塔見学。タン・チー村で張り子の象のダンス見学。 のんびりしたサレイで下船。以前は活気ある港でした。植民地時代の建物や最も素晴らしい木彫りのチーク造りの○ヨークソネ・キャウング修道院を見学。帰路、美しくリノベーションされた1906年建造の○サレイハウス(貿易会社の元倉庫で博物館)を見学。 サレイで停泊。 [船内泊] □ 国 国 国
7	11 日	午前 午後	サレイ → バガン 上流のバガンに向かってクルーズ。 到着後、◎バガンの仏塔見学。○アーナダ寺院、○グーピャウツギー寺院など、○豆を作っているブーサウ村を訪問。 バガンで停泊。 [船内泊] □ 国 国 国
8	12 日	終日	バガン 終日、郵船トラベルのお客様だけで◎バガン日本語観光(昼食付き)。◎シュエズィーゴオン・パヤー、○ティーロンミー寺院、○ダビニュー寺院の他、ガイドと相談しながら点在する建造物を訪れます。 バガンで停泊。 [船内泊] □ 国 国 国
9	13 日	朝 夜	バガン → ヤンゴン 船内にて朝食後(お弁当形式をお渡しする場合があります)、空港へ。国内線にてヤンゴンへ。着後、日本語ガイドがお出迎え。◎英国統治時代の建造物、◎スーレーパヤーをご覧ください英国式ハイティーのご案内します。午後より出発まで休憩用のホテルをご用意しますが、希望者はヤンゴン最大のにぎやかな○ポーチョーアウンサン・マーケットにご案内します。ホテルにて夕食をお召し上がりいただき空港へ。 全日空直行便にて空路帰国の途へ [機内泊] □ 国 国 国
10	14 日	朝	東京【成田】到着後、入国審査をお受けください。 お疲れ様でした。 □ 国 □ 国 □ 国

訪問場所について: ●車窓観光 ○下車観光 ◎入場観光
※リバークルーズは川の水量の影響を受けやすく、訪問地の順序や観光内容、発着時刻が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

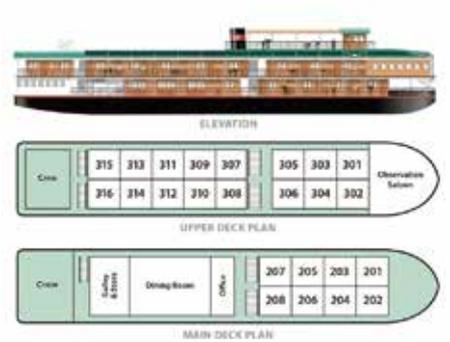
パンドウ II

チーク材と真鍮をふんだんに使ったコロナルスタイルの優雅な雰囲気、アジアの暖かなおもてなしと美味しい料理、見所満載の上陸観光、そして忘れられないイラワジ川の夕景を船上から優雅にお楽しみ下さい。

CABIN



アップパーデッキの客室の一例 (イメージ)



建造：2002年 全長：60メートル
全幅：11メートル 乗客定員：48名
客室数：アップパーデッキ16、メインデッキ8
※お客様の予約人数により、船会社の運航都合でカラウ・パンドウ(36名)、オリエント・パンドウ(60名)、インドシナ・パンドウ(60名)などの船舶利用となる場合があります。サービス内容の変更はありません。

tres
小さくていい旅

tresはスペイン語で数字の3のこと。
このツアーは三つのSでお客様に少人数で満足度の高い旅をご提案します

- small**
少人数制
- selected**
こだわりの施設選び
- sensation**
感動体験

悠久の時が流れるイラワジ川を僅か48人のお客様だけに乗せてゆったりクルーズ。家族で旅するように、クルーもお客様も一体となって寄港地観光も一緒に行動します。

アジアのリバークルーズの中でも実績があり、アジアらしさに定評あるパンドウ社のクルーズ船を利用します。特に近年人気で予約確保の大変難しいイラワジ川クルーズをツアーにしました。

ミャンマーへの旅では外せないヤンゴン、マンダレー、バガンを日本語ガイドをご用意。ヤンゴン到着日にはシュエダゴン・パヤーのライトアップされた神秘的な姿をご覧いただけます。

ご案内とご注意 本館は寄港地での上陸に際し、足場の悪い梯子等を利用する場合があります。車椅子ご利用のお客様は安全管理上、上陸して頂くことはできません。

- 渡航手続きについて**
旅行に必要な旅券(パスポート)、査証(ビザ)、再入国許可及び各種証明書の取得については、お客様自身で行って頂きます。これらの手続代行については、販売店が渡航手続き料金をいただいております。日本国籍ではないお客様は、ご自身で自国・渡航先国の大使館、入国管理事務所へお問合せください。
- 旅券(パスポート)について:本館旅行では、日本帰国時点で有効期間が6か月以上残っている旅券が必要です。
- 査証(ビザ)について:本館旅行では日本国籍の方は事前にミャンマー電子査証の取得が必要です。
- 航空機について**
●国内線乗り継ぎ
・沖縄、福岡、広島、神戸、大阪、名古屋、新潟、札幌より全日空を利用して国際線発着時刻の24時間以内に羽田または成田空港で乗継される場合、所定の追加料金をお支払頂くことで国内線を手配致します。お席には限りがあり、国内線のみ空席状況とは異なりますのでご注意ください。
・国内線が羽田発着となった場合、羽田-成田空港間の交通費はお客様自身の手配・ご負担となります。航空機以外の交通機関の費用、宿泊が伴う場合の宿泊代は、お客様のご負担となります。
・国内線出発空港における搭乗手続きはお客様自身で行って頂きます。
・国内線の手配完了後は、当該国内線区間も基本コースと併せて募集型企画旅行の範囲として取り扱います。取消料発生日以後は国内線の変更、取消は未使用を含めて、ご希望の対象となります。
- ビジネスクラスについて
ご希望のお客様は基本コースのご予約と同時に申込みください。お申込み後の手配のため、ご希望に沿えない場合があります。

- 国際観光旅客税について**
観光先進国実現に向けた観光基盤の拡充・強化を図るための恒久的な財源を確保するために、「国際観光旅客税」が創設されました。「国際観光旅客税」は、船舶又は航空会社が、チケット代金に上乗せする等の方法で、2019年1月7日以降に日本から出国するお客様から徴収(出国1回につき1,000円)するものです。
- 空港税等について**
旅行代金には、空港税等は含まれていません。空港税等のうち、航空券発券時に徴収することを義務付けられているものは、旅行代金と併せて旅行取扱店にお支払ください。航空機の乗降地、経路地及び為替レートによって合計金額が異なる場合があります。国際線発着利用空港まで日本国内線を利用した場合、日本国内の空港税等が別途必要になります。お支払い頂く合計金額は、ご出発の60日前に確定し、ご請求させていただきます。それ以降の為替変動による追加徴収、返金は致しません。
- 燃油サーチャージについて**
旅行代金には燃油サーチャージは含まれておりません。旅行出発日の60日前までに確定し、ご請求させていただきます。それ以降に為替変動等による過不足が生じても追加徴収又は返金はありません。また、燃油サーチャージの確定までに燃油サーチャージが廃止となった場合、当社は請求を取りやめます。
- 海外危険情報及び衛生状況について**
●渡航先(国又は地域)によっては、「外務省海外危険情報」等により国・地域の渡航に関する情報が発表されている場合があります。お申込の際に海外危険情報に関する書面をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ホームページ」(http://www.anzen.mofa.go.jp/)でも確認できます。旅行日程・滞在先・連絡先等を登録すると、滞在先の最新の危険情報や緊急時の連絡メール等を受け取れる外務省海外旅行登録システム「たびレジ」(https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/)への登録をお勧めします。また、テロ・誘拐対策に関する「海外旅行のテロ・誘拐対策」(http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/counter-terrorism.pdf)をご確認ください。

- 渡航先の衛生状況については、「厚生労働省検疫感染症情報ホームページ」(http://www.forth.go.jp/)をご確認ください。
- 個人情報の取り扱い**
当社は、旅行申し込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様と連絡のために利用させて頂くほか、お客様がお申し込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等(主要な運送・宿泊機関等)については当該パンフレット記載の日程表及び最終日程表に記載されています。の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内、又は当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続きに必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様の買物の便宜のために必要な範囲内で、それら運送・宿泊機関、保険会社、土産品店等に対し、お客様の氏名、生年月日、住所、パスポート番号等を、予め電磁的方法等で送付することによって提供します。このほか、当社は、①当社及び当社の提供する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内②旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い③アンケートのお願い④特典サービスの提供⑤統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用して頂くことがあります。
- お客様の健康情報について**
本館旅行では参加者全員に健康アンケートの提出をお願いしています。また、医師による診断書の提出をお願いする場合があります。ご協力ください。
- 海外旅行保険への加入について**
ご旅行中に病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の発生、加害者への賠償金請求や賠償金の回収が大変困難なのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様ご自身で充分な額の海外旅行保険に加入することを勧めます。海外旅行保険についてはお申し込みの旅行取扱店にお問い合わせください。

健康を書いている方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障りのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)をお連れの方その他特別の配慮を必要とする方は、お申し込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください(旅行契約成立後にこれらの状態になった場合も直ちにお申し出ください)。当社は可能な範囲内でこれに応じます。尚、お客様のお申し出に基づき当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担となります。

旅行条件(要約) (詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申込みください。)

- 募集型企画旅行契約**
この旅行は、郵船トラベル株式会社(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。また、旅行条件、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行契約書(募集型企画旅行契約の部)によります。
- 旅行のお申し込みと契約の成立時期**
●旅行は当社の受託営業所(以下「当社」といいます。)にて、当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、申込金として旅行代金の20%以上を添えてお申し込み頂きます。申込金は旅行代金をお支払い頂くときに、その一部として取り扱います。また、旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。
- 当社は、電話、郵便、ファクシミリ及び電子メールその他の通信手段による旅行契約の予約申し込みを受け付けることがあります。この場合、予約の時点で当社は契約を成立して、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをして頂くときに、この期間内に申込書の提出と申込金の支払いがなされない場合、当社はお申し込みがなかったものとして取り扱います。
- 旅行契約は、電話によるお申込みの場合には、申込金を当社が受領したときに、また、郵便、ファクシミリ又は電子メール等でお申し込みの場合には、申込金のお支払い後、当社がお客様との旅行契約を承諾する通知を出したときに成立致します。また、電話、郵便、ファクシミリ、電子メールその他の通信手段でお申し込みの場合であっても、クレジットカード決済による旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到達したときに成立するものとします。

- 旅行代金のお支払い**
旅行代金(又は申込金を差し引いた残金)は、旅行開始日の前日から起算して遡って60日目に当たる日より前にお支払い頂きます。
- 旅行代金に含まれるもの**
旅行日程に明示した航空(エコノミークラス)、船舶の運送機関の運賃・料金、宿泊料金(税・サービス料金を含む)、送迎バス等の料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料を含む)、食料料金(税・サービス料金を含む)、航空会社規定の手荷物運搬料金、添乗員同行費用、団体行動中のチップ、※お客様のご都合により、旅行代金に含まれるものを一部利用されなくても払い戻しは致しません。
- 旅行代金に含まれないもの**
※旅行代金に含まれないものを以下に例示します。
航空会社の規定を超えた超過手荷物料金、個人的性質の諸費用(クリーニング代、電話料等)、傷害・疾病に関する医療費、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、査証料、予防接種料等)、日本国内における自宅から発着空港集合・解散地点までの交通費や宿泊費等、希望者のみが参加するオプション・ツアーの料金、日本の空港の空港施設使用料等、海外の空港・出国税、国際観光旅客税、運送機関が課す追加運賃・料金(燃油サーチャージなど)、ポート・チャージ
- 取消料**
お客様は右記に記載した取消料をお支払い頂くことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。但し、契約解除のお申し出は、お申し込みの旅行取扱店の営業時間内にお受けします。

注意! 取消料について

取消日	取消料
旅行開始の前日から起算しての前日	121日前(10月7日)まで 無料
	120日～61日前まで 旅行代金の10%
	60日～当日まで 旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	旅行代金の100%

- ※取消料の基準となる旅行代金とは、旅行代金に追加代金を加算し、割引代金を減じた合計金額となります。
- ※お客様の取消料により1人1部屋となった場合、1名1室利用代金との差額が必要となります。
- 当社の責任**
お客様が右記に例示するような事由により、損害を被られた場合には、当社は責任を負いません。(ア)天災地変、戦乱又はこれらに生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止(イ)運送・宿泊機関等の事故、火災により発生する損害(ウ)運送・宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらに生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止(エ)官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病等の隔離又はこれらに生じる旅行日程の変更、旅行の中止(オ)自由行動中の事故(カ)食中毒(キ)盗難(ク)運送機関の遅延・不通・スケジュール変更、経路変更等又はこれらに生じる旅行日程の変更・目的地滞在時間の短縮
- 旅行条件・旅行代金の基準**
この旅行条件は2020年4月1日を基準としています。また、旅行代金は2020年4月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則を基準として算出しています。

旅行企画・実施

郵船グループ
郵船トラベル株式会社

観光庁長官登録旅行業第1267号
〒101-8422 東京都千代田区神田神保町2-2 波多野ビル8階
ホームページアドレス <http://www.ytk.co.jp>

ボンド保証会員 (一般社団法人日本旅行業保証会正会員)
旅行業公正取引協議会 会員

お問い合わせ先・お申し込みは下記クルーズセンターまで

- 東京** ☎03-5213-9987 〒101-8422 東京都千代田区神田神保町2-2 波多野ビル8階
総合旅行業務取扱管理者: 生田隆雄 Eメールアドレス: cct@ytk.co.jp
- 大阪** ☎06-6251-5881 〒541-0053 大阪市中央区本町3-2-6 本町ドリームビル7階
総合旅行業務取扱管理者: 廣政有香 Eメールアドレス: cck@ytk.co.jp
- 横浜** ☎045-640-6560 〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9 横浜郵船ビル3階
総合旅行業務取扱管理者: 菅 知範 Eメールアドレス: coy@ytk.co.jp
- 神戸** ☎078-251-6218 〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-2-18 昭和住宅・福本ビル5階
総合旅行業務取扱管理者: 谷根 仁 Eメールアドレス: ccu@ytk.co.jp
- 名古屋** ☎052-561-1354 〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47-1 名古屋国際センタービル18階
総合旅行業務取扱管理者: 瀧澤潤一 Eメールアドレス: ccn@ytk.co.jp
- 福岡** ☎092-475-0011 〒812-0018 福岡市博多区住吉4-3-2 博多エイトビル5階
総合旅行業務取扱管理者: 真田博之 Eメールアドレス: wfs@ytk.co.jp

上記各営業所の営業時間: 月～金曜 09:30～18:00(土・日・祝日休業)

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取り引きの責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にご相談ください。